

ようこそ

毎月1回1日発行
2024年12月6日発行
第11巻第12号
北インド版



すべての駐在員管理サービスを、
ワンストップで!

パンフレットはこちら



+91-95991-98950

お問い合わせください

enquiry@expatria.in

YOKOSO
12 2024 DEC VOL. 119
無料



今月の特集

インパール溪谷の観光情報



メールでのお問い合わせは
こちらをスキャン



フォーミュラグループから貴方へ

メリークリスマス & ハッピーニューイヤー



www.formulaindia.co.jp





マナン・アガルワル
(Manan Agarwal)

manan.agarwal@krayman.com



菅原久子

hisako.sugawara@krayman.com



ラジニッシュ・クマール
(Rajnish Kumar)

rajnish.kumar@krayman.com



松田博司
日本国公認会計士

hiroshi.matsuda@krayman.com

EU炭素国境調整メカニズム (CBAM) について

2023年10月、EUは「Fit for 55」気候変動対策に基づき、炭素国境調整メカニズム (CBAM) を導入しました。炭素国境調整メカニズム (CBAM) は、炭素価格を高排出の輸入品に適用することで、「カーボンリーケージ (炭素流出)」を防止することを目的としています。この措置により、EU内で生産された場合にかかるコスト負担を反映させ、EU外の産業がよりクリーンな生産方法を採用するよう促しています。

炭素国境調整メカニズム (CBAM) は、EU外の国からの輸入品に炭素価格を課し、特に排出量が多い分野を対象としています。対象分野は以下の通りです：

- セメント
- 鉄鋼
- アルミニウム
- 肥料
- 電力
- 水素

炭素国境調整メカニズム (CBAM) の炭素価格は、EU内の産業に対して炭素排出量の上限を設定するEU排出量取引制度 (EU ETS) に連動しています。これにより、EUへの輸入品も同様の炭素コストが課され、EUの生産者が外国の競合他社に対して不利にならないようにしています。

炭素国境調整メカニズム (CBAM) の主な目的は「カーボンリーケージ」を防ぐことです。カーボンリーケージとは、排出規制の緩い国へ産業が移転する現象を指します。高排出の輸入品に追加コストを課することで、炭素国境調整メカニズム (CBAM) は世界中の企業にクリーンな技術の採用を促し、地球規模での排出削減を目指しています。

告とコンプライアンスに関するデータ

炭素国境調整メカニズム (CBAM) の重要な要素の

1つは、輸入業者による炭素排出量の報告義務です。この制度は2024年1月31日から四半期ごとの報告が開始され、輸入業者は製品ごと、供給者ごとに排出データを開示する必要があります。このデータには以下が含まれます：

- 直接排出量：生産プロセスからの排出量、エネルギー使用を含む。
- 間接排出量：生産プロセスで使用された電力による排出量。

炭素国境調整メカニズム (CBAM) 報告に必要なデータは以下の通りです

輸入された

- 炭素国境調整メカニズム (CBAM) 対象品の数量
- 海外で支払われた埋め込まれた炭素価格
- 供給者および生産施設ごとの排出詳細

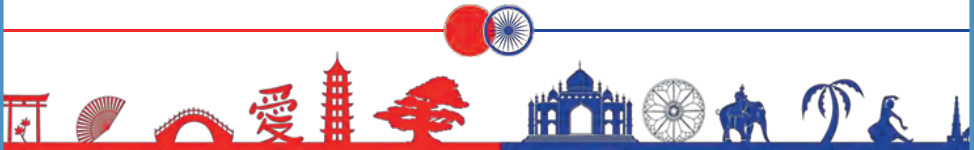
当初、企業は以下の3つの方法で報告を行うことが可能です

- EU方式：EU公式の報告システム
- 第三国の国内システム：
非EU諸国で使用される同等のシステム
- 基準値／デフォルト値：予め定義された平均値

しかし、2025年までに、EU報告システムが唯一の承認された報告方法となります。この変更により報告の一貫性が確保されますが、企業は正確な排出データを収集するために多大な投資が必要となります。

炭素国境調整メカニズム (CBAM) の財務的影響

2026年1月1日以降、企業は排出量の報告だけでなく、炭素国境調整メカニズム (CBAM) 証書の購入も義務付けられます。これらの証書は、輸入製品に含まれる炭素排出量を示し、証書の価格はEUの炭素価格システ



ムに連動します。2024年現在、CO2排出1トンあたりの価格は約90～100ユーロです。

例えば、炭素強度が製品1トンあたり2トンのCO2である鋼材を1,000トン輸入する場合、企業は2,000枚の炭素国境調整メカニズム(CBAM)証書を購入する必要があります。証書の価格が1トンあたり95ユーロの場合、この企業は合計190,000ユーロの費用がかかります。

この追加費用は顧客に転嫁される可能性があり、炭素排出量の多い製品の価格が上がると考えられます。しかし、排出量削減を実現した企業は炭素国境調整メカニズム(CBAM)コストが低減または不要となり、より環境に優しい製品として競争優位性を持つことができます。

非遵守に対する罰則

排出量を正確に報告しない、または必要な炭素国境調整メカニズム(CBAM)証書を購入しない場合、重大な罰則が科されることがあります。未報告の排出量に対する罰金は、1トンあたり10ユーロから50ユーロの範囲です。具体的な罰金額は、非遵守の期間とその深刻度に応じて異なります。もし企業が6ヶ月以上報告を怠った場合、罰金がさらに高くなる可能性があります。

罰金が迅速に累積する可能性があるため、企業は最初から排出データを正確に把握し、報告することを最優先すべきです。

グローバル・サプライチェーンへの影響

炭素国境調整メカニズム(CBAM)はEUに限らず、他の国々にも似たような炭素価格制度の導入を促す可能性があります。アメリカやイギリスは2027年までに炭素国境調整メカニズム(CBAM)に類似した政策を導入する予定であり、カナダやオーストラリアも同様の措置を検討しています。企業にとって、炭素国境調整メカニズム(CBAM)は炭素価格制度に向けたグローバルな動きの一環です。

企業が準備できること

1. サプライチェーンのマッピング: サプライチェーン内で炭素国境調整メカニズム(CBAM)の影響を受ける

製品を特定します。供給者と連携し、製品の炭素強度を把握し、可能な限り排出量を削減する方法を一緒に模索します。

2. 契約の更新: 供給者との契約を見直し、排出データの提供をタイムリーに行うことを義務付ける条項、炭素国境調整メカニズム(CBAM)証書のコストをどちらが負担するかを明確にする条項、非遵守時の罰則に関する条項を盛り込みます。

3. 排出削減技術への投資: 企業は生産プロセスで炭素排出を削減する技術や手法を探索すべきです。これにより、炭素国境調整メカニズム(CBAM)コストを削減でき、市場での競争優位性を得ることができます。

4. 従業員および供給者の教育: 従業員や供給者に炭素国境調整メカニズム(CBAM)規制や正確な排出データの重要性についてトレーニングを提供します。また、排出報告を効率化するためのデータ管理システムの導入を検討します。

5. 将来の規制に先手を打つ: より多くの国が炭素価格制度を導入する中で、企業は規制の動向に常に注意を払い、今後の変更に対応できるよう準備が必要です。

EUの炭素国境調整メカニズム(CBAM)は、グローバルサプライチェーンにとって大きな変革です。規則や報告の面での課題はありますが、持続可能性に投資する企業にとっては新たな機会も生まれます。必要なデータを理解し、コストに備え、排出量削減に取り組むことで、企業は急速に変化する世界で競争力を維持できます。炭素国境調整メカニズム(CBAM)は単なる規則を守るためのものではなく、低炭素経済への移行をリードするチャンスでもあります。

KrayMan提供サポート

弊社のサポートには、炭素国境調整メカニズム(CBAM)コンプライアンスのアドバイザー、排出量報告のためのソリューション、カーボン・フットプリントの評価、脱炭素化戦略の策定、カーボン・クレジットの購入または取引に関する支援、そして炭素国境調整メカニズム(CBAM)コンプライアンス管理のためのトレーニングおよびサポートが含まれます。

クレイマンに関しまして: KrayMan Consultants LLP (KrayMan) は、グルグラムに本社を置き、インド全土の日系クライアントにサービスを提供している会計・アドバイザーファームです。インド進出、会計、保証、税務、規制、トランザクション・アドバイザー、M&A、法務、人事・給与サービスなどに特化しています。私たちは、免許会計士(CPA)、会社秘書、弁護士、MBAで構成されるプロフェッショナルチームです。詳細については、弊社ウェブサイト www.krayman.com/jp をご覧ください。サポートが必要な場合は、communications@krayman.com までご連絡ください。

